

自分らしい生活をサポート

外出の機会をつくり、生活の幅を広げるリハビリに取り組んでいます。

【Eさんの場合】

訪問リハビリを開始されたのは約5年前。腰痛や心臓疾患の悪化により、次第に外出の機会が減っていきました。今回、かねてより「美容室でパーマをかけたい」というご本人の希望があり、美容室までの外出支援を行いました。



今までのリハビリは・・・

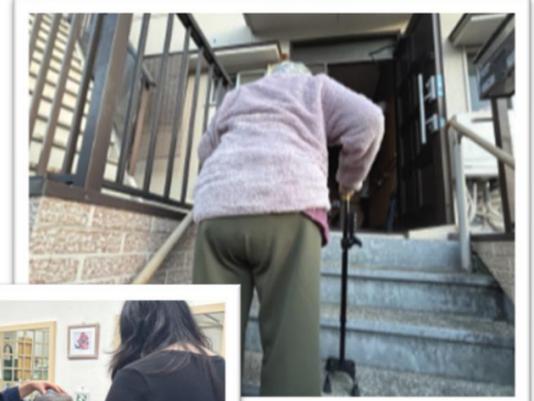
訪問リハビリは2021年から利用しています。最初は腰の痛みがきっかけでしたが、その後、心臓の病気の悪化や入院など体調の変化が何度もありました。その都度、私の体調に合わせてリハビリをしてもらえて、とても心強かったです。普段は、車椅子ごと抱えてもらって家の階段を上り下りして外出をしていましたが、以前のように歩いて外に行くことを目標にリハビリを頑張っていました。

外出支援を行ってみて・・・

美容室に行ってパーマをかけることが念願でした。外出に向けて、自宅前の階段練習や屋外歩行の練習を行いました。

実際に美容室では、長時間座ることやシャンプーも問題なく行うことができました。久しぶりの美容室でしたが、リハビリスタッフが付き添ってくれたので安心して過ごせました。

今回、タクシーに乗ることもでき、自信につながりました。これからの目標は、家族と一緒にタクシーで食事に出かけることです。



スタッフから一言

Eさんはとてもリハビリの意欲が高く、「もっと動きたい」「いろんなことをしたい」というお気持ちをお持ちでした。一方で、心臓への負担や疲労感にも考慮し、無理のないペースでリハビリを進めてきました。今回、美容室への外出支援を行い、身なりを整えてショートステイを利用されたことで、Eさんが「自分らしさ」を取り戻し、これまで以上に自信を持って日常生活を送られている姿を見ることができ、嬉しく思っています。

